

経済産業省

平成30年12月

クールジャパン政策における オリパラに向けた機運醸成の主な取組について

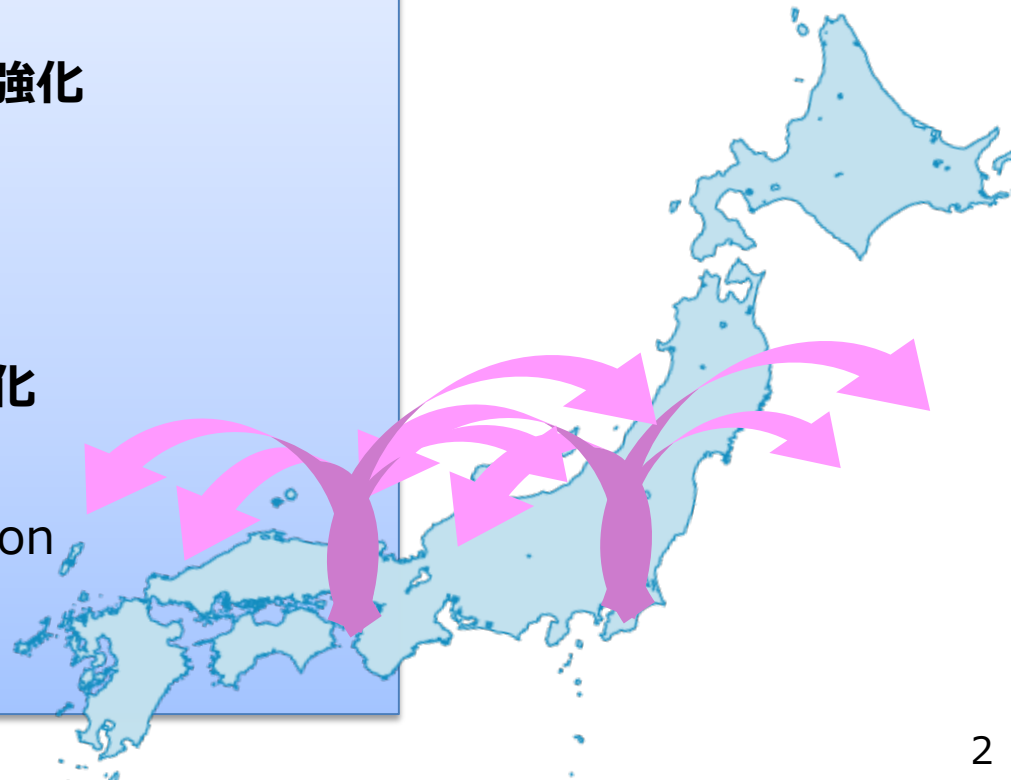
クールジャパン政策がホームゲーム型（訪日外国人による日本での消費＋母国での継続的な需要創出）に舵を切る中、国内イベントの開催を通して、クールジャパン要素を強化し、文化と経済の好循環創出を進めるとともに、地域の魅力発信を一層強化することで、消費拡大による地域活性化とオリパラの機運醸成に繋げていく。

① 技術革新等によるクールジャパン要素の強化

- （1）カウントダウン・ショーケース
- （2）No Maps 2018

② 地域活性化に資する地域の魅力発信の強化

- （3）専門家招聘型プロデュース支援事業
- （4）旅するマーケット/Waku Waku Nippon



(1) カウントダウン・ショーケース

オリパラが開催される2020年に社会実装されているであろう世界最先端の日本の技術等を一堂に集め、国内外のVIP等が実際に体験できる企業合同技術展示会。外国人観光客の訪日時における一連の動線とストーリーを実機で具体的に体験でき、オリパラの機運も醸成する（入国/街中移動/都心/競技観戦/地方観光のゾーン別に展示）。

企業合同技術展示会
COUNTDOWN SHOWCASE
未来へのカウントダウン、はじまる
in 東京

TRAFFIC
(街中移動)

- 自動運転電気自動車
- 「自動運転走行」「自動運転駐車」のVR体験
- 次世代ITS

SPORTS
(競技観戦)

- Qoncept 4D Tracker
- 自由視点映像生成システム
- 実ホログラフィ

AIRPORT
(入国)

- シースルー翻訳
- 多言語通関コミュニケーションシステム
- ロボットサインage(おもてなし)

CITY
(都心)

- 水素社会・燃料電池
- 都市の高度映像解析システム
- ゲリラ高層予測システム

TOURISM
(地方観光)

- 実身空撮機
- 鳥獣害対策
- 旅の代価低コスト化システム(プロパティームハウス)

AIRPORT

- A-1 富士通/ロボティクスソリューション
- A-2 東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会/都市鉱山からつくる1みんなのメダルプロジェクト&TOKYO 2020 IDリサイクルコミュニケーションズ/おてほん!音声翻訳
- A-3 NTT/パナソニック/空港におけるUI/UXの進化
- A-4 NTTデータ/成田空港高層ビル内ナビゲーションアプリNarinavi(ナリナビ)
- A-5 本田技研工業/小型ビジネスジェット機「HondaJet Elite」
- A-6 本田技研工業/小型ビジネスジェット機「HondaJet Elite」
- A-7 パナソニック/シースルー翻訳
- A-8 富士通/パナソニック/多言語通関コミュニケーション(LiveTalk/ HDコム)

TRAFFIC

- TR-1 日産自動車/プロパイロット パーキング 360度VR体験コーナー
- TR-2 プリチストン・交通と都市研究室(横浜国立大学)・JTPA・他1社/次世代リアレス舗石×バリアレスコンセプトタイヤ
- TR-3 セコム/自律走行型セキュリティロボット
- TR-4 トヨタ自動車/eVレット コンセプト
- TR-5 シーパード/地域連携×アプリ×スポーツイベント「シロクロ」ゲッターズ
- TR-6 リクシル/フレキシブルユニットビル「SMART ROOM」
- TR-7 三菱電機/VRによる高速エレベーター体験とユニバーサルデザイン

CITY

- C-1 日立製作所・NTT/IoT技術を用いた社会インフラモニタリングの取組み
- C-2 富士通/ユニバーサルデザインソリューション
- C-3 BHI-明星電気/超高速気象観測・情報提供サービス POTEKA
- C-4 JTBエネルギー/未来を切り拓くエネルギー ENEOSの水素ステーション
- C-5 NTTドコモ/5Gで実現する遠隔診療
- C-6 東成エレクトロビーム/レーザークリーニング装置「レーザー®」
- C-7 TANREN/ナレッジシェアアプリ TANREN
- C-8 トリプル・ダブリュー・ジャパン/排港予測デバイス「DFree」
- C-9 千代田化工建設/SPERA水素×千代田の水素供給事業
- C-10 東レ/ナノデザイン®
- C-11 関西電子/ナノファイバー 消防防糸
- C-12 志摩技研工業/IoT ネットル元気安全システム
- C-13 アルカディア・アイ・エックス/パフォーマンス プラス
- C-14 三菱電機/意思決定支援システム
- C-15 NEC/都市の安全・安心に貢献する映像分析基盤
- C-16 プリチストン/スマートライオン
- C-17 ベンチャー・マテリアル/エコフィックス

SPORTS

- S-1 NTT・NTTデータ/新感覚「ふるなび」でスポーツ体験観賞
- S-2 大日本印刷/電子ペーパー
- S-3 NPO法人 Udobe/デジタルハ
- S-4 キヤノン/自由視点映像生成システム
- S-5 ユーバー/子ども向けプログラミング教材「うさプロ」
- S-6 シャープ/「8Kで世界を変える」驚きの映像ソリューション
- S-7 スポーツシッター-ジャパン/スポーツシッター®
- S-8 NEC/顔認証システムによる嚴格かつスムーズな入場
- S-9 Qoncept/Qoncept 4D Tracker
- S-10 トランクソリューション/トランクソリューション
- S-11 中小企業世界発信プロジェクト推進協議会/ビジネスチャンス・ナビ2020
- S-12 電通/ポータルレーラ®

TOURISM

- TO-1 経済産業省・2025日本万国博覧会誘致委員会/2025年国際博覧会の大阪・関西への誘致
- TO-2 ALSOK/有害鳥獣対策
- TO-3 ALSOK/鳥獣害対策
- TO-4 デンソー/施設園芸用統合環境制御システム
- TO-5 QLCLE/QL QL (クルクル)
- TO-6 ディグランド/マップコレクションアプリ Digground
- TO-7 ミリメーター/フルオーダー3Dパンパス
- TO-8 アイオシステム/プロジェクトショピングシステム®
- TO-9 シタシオンジャパン/花衣-hanagoromo-
- TO-10 NTTデータ/デジタルアーカイブ
- TO-11 山口産業/グレートグリーン グリッド オカサベツ「ライブスト」
- TO-12 NTT/実身空撮機

OTHERS

- O-1 オリピック・パラリンピック等経済協議会



(9月に東京にて開催)



(11月に福岡にて「第35回伝統的工芸品月間国民会議全国大会」と併催) 3

(2) No Maps 2018

米テキサス州オースティンで毎年開催されるSXSW（サウス・バイ・サウス・ウェスト）の日本版。オリパラ会場都市でもある札幌を舞台に、北海道から「新しい価値・文化・社会の姿」を提案する「地域経済牽引事業」の創出を図る。

- 「札幌・北海道を実証実験・社会実装の聖地にする」というビジョンを掲げ、実証実験の場である「No Maps Future Lab」の取組を強化していくとともに、Meet-upに力を入れ、多様な人材の交流の場を創出。
- 「平昌五輪におけるテクノロジー活用」や「スポーツとテクノロジーが融合した新たなビジネス」等をテーマにしたカンファレンスを開催。地域における新たなスポーツビジネスの創出・活性化を推進。
- 北海道経済産業局も主催者の一員としてNo Maps実行委員会に参画。

期間：10/10(水)～14(日)

来場：22,539人

概要：カンファレンスや展示等の
105事業を32会場で展開

Conference 先端技術に関するデジタルカンファレンス



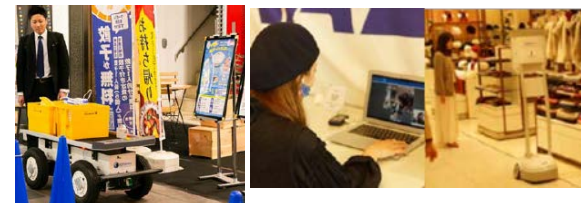
Meet-up ビジネス交流会



Exhibition 新技術・コンテンツの展示

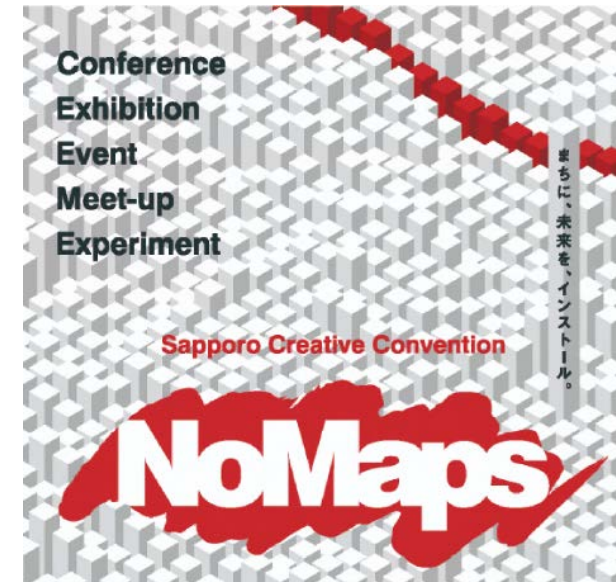


Experiment 札幌・北海道を先端技術の実証地として活用



ロボットを活用した買い物体験

Event 音楽ライブ・映画祭など



(3) 専門家招聘型プロデュース支援事業

日本の技術力や日本人の感性を掛け合わせた「日本らしい」魅力ある商材やサービスを取扱う中小企業等が、海外消費者の感性やニーズ等に詳しい外部人材（プロデューサー）を活用し、海外需要（インバウンドを含む）の獲得を行う取組みを支援。同時に、この取組みを日本国内の事業者・関係者に広く周知することで、海外需要獲得を目指す機運とともに、オリパラの機運をも醸成する。

<平成30年度採択プロジェクト事例>

訪日外国人を商店街に呼び込む

「円頓寺商店街の下町暮らし体験プログラム」

今も名古屋下町の人柄と昭和時代の懐かしい雰囲気が残る円頓寺・円頓寺本町商店街で、自社の経営する喫茶店・ゲストハウスと、これまで訪日外国人向け着地型観光ツアーの企画・販売を手掛けてきたノウハウを活用し、地元民と触れ合いながら古き良き下町感の残る商店街の暮らしと遊びを体験するプログラムを開発。



“hibi 10MINUTES AROMA”

1国1代理店体制確立に向けた代理店開拓

兵庫県の地場産業のひとつであるマッチ製造。『マッチで火を灯す行為』を文化として語り継ぐため、着火具を使わないお香“hibi 10MINUTES AROMA”を誕生させた。“hibi”が国内外でお香の代名詞となることを願い、全世界に“お香を擦って使う文化”を浸透させていく。



オリパラ首長連合※が、地方への観光誘発や地域活性化を図るべく、日本全国の魅力あるコンテンツを国内外に発信する事業。2020年のオリパラ開催時にシンボルストリートとなる新虎通りでは、自治体が食・体験・マルシェという3つのテーマに沿って事業を展開。日本の空の玄関口、羽田空港では、全国各地の魅力ある文化や地域の特色・多様性を伝えるべく、体験型コンテンツ、特産品・工芸品の販売など各地の魅力・特色をPR。経産省もオリパラ首長連合と連携を図りながらbeyond2020プログラム認証を行う等側面的に支援。

● 新虎通り (旅するマーケット)

三重県菰野町、鈴鹿市、桑名市が2018年7月、11月に地域PRイベントを実施。農産物・パンマルシェ、創作料理の提供、地酒やかき氷のふるまい、足湯、伝統工芸に触れるワークショップ、蔵元のトークショー、日本酒販売などを展開。2019年1月から兵庫県宍粟市が「新虎通り」歩道上の施設で食を中心に3か月間PR出展。



● 羽田空港 (Waku Waku Nippon)

空港内のモニターやパネル、羽田空港SNS等を通じてイベント周知を図り、多くの訪日外国人を含め、1日あたり平均3,000人超もの観光客が来場。



※ 2020年東京オリンピック・パラリンピックを活用した地域活性化推進首長連合：東京オリパラを契機として地域の魅力を発信するとともに、地域活性化に向けた取組を広域的に連携しながら戦略的かつ効果的に実践するために結成された自治体連合。三条市の國定市長を会長とし、平成30年12月現在で573自治体が加盟。